

別紙 1 評価基準表

評価方法

- (1) 審査委員 1 人あたり 200 点満点とし、下記評価項目及び評価基準により評価を行う。
- (2) 各委員の評価は、「5 点：特に優れている、4 点：優れている、3 点：普通、2 点：やや劣っている、1 点：劣っている」で採点し、その点数に係数を乗じたものを評価点とする。
- (3) 出席委員全員の評価点を合計したものを提案者の合計得点とする。
- (4) 予算規模上限の範囲内で、最低基準点（企画提案審査会出席委員数×200×0.5）を超え、合計得点の最も高い者を契約の優先交渉団体とする。

評価項目		評価基準	点数 優 → 普 → 劣	係数	配点	
業務実施面 (50点)	業務取組方針	・業務の目的、内容を十分に理解した提案であり、本市にとって有益なものであるか。	5・4・3・2・1	3	15	
	実施体制	・本業務を遂行するのに十分な人員配置・組織体制が提案されているか。 ・本業務の実施において、受託者が実施する範囲、発注者が実施する範囲がわかりやすく示されているか。	5・4・3・2・1	2	10	
	実績	・同規模の自治体ホームページリニューアルに携わった十分な実績があるか。 ・要員が有する経験・資格等から本業務遂行に十分な知見があると見込めるか。	5・4・3・2・1	3	15	
	スケジュール	・業務の内容をしっかりと理解し、想定スケジュールをもとに、進め方が具体的に明示されているか。	5・4・3・2・1	2	10	
企画提案内容 (150点)	提案内容全体	・本市職員が効率的にリニューアルに向けた検討を進められるような提案となっているか。 ・提案内容、スケジュールは、本市職員の負担に対する配慮・工夫がされたものとなっているか。	5・4・3・2・1	2	10	
	各業務内容における手法・工夫	仕様書 5(1) 現行市公式ホームページの解析	・解析手法は、専門的知見に基づく、本業務に有用な方法であるか。	5・4・3・2・1	1	5
		仕様書 5(2) リニューアル方針の策定	・リニューアル方針の策定について、本市ホームページの現状、ウェブ環境の最新動向などを踏まえ、ノウハウや知見に基づく方針策定が期待できるか。	5・4・3・2・1	2	10
		仕様書 5(3) 情報分類の見直し及びサイト構造の設計	・情報分類の見直し方法が具体的に示されているか。 ・専門的知見に基づいて最適な情報分類への見直しが可能となる手法となっているか。	5・4・3・2・1	6	30
		仕様書 5(3) 情報分類の見直し及びサイト構造の設計	・サイト構造設計の方法が具体的に示されているか。 ・デザイン面、機能面に優れたサイト構造設計案の提示が期待できるか。 ・ウェブ環境の最新動向やスマートフォン等の閲覧環境に考慮し、ユーザビリティの向上が期待できるサイト構造設計案が提示される見込みがあるか。	5・4・3・2・1	5	25
		仕様書 5(4) 必要機能の検討、CMS 機能要件一覧の作成	・CMS 機能要件の検討にあたって、本市規模のホームページに必要な機能を十分に検討できる CMS 機能一覧の提示が期待できるか。 ・最適な CMS 機能要件をまとめるために、複数の CMS 製品の調査、検討を十分に行うことができる支援内容となっているか。	5・4・3・2・1	3	15
		仕様書 5(5) 仕様書案の作成、5(6) 業者選定、5(7) CMS 入替業務計画書の作成	・CMS 入替再構築事業者の選定をスムーズに進められるような支援内容となっているか。 ・仕様書や計画書作成の手法は、ノウハウに基づく具体的な考え方によるものか。	5・4・3・2・1	3	15
		仕様書 5(8) 定例会議への出席、会議資料の確認等	・CMS 入替再構築業務が計画通りに進行できるような支援内容・体制となっているか。	5・4・3・2・1	3	15
		仕様書 5(9) コンテンツ品質検証等	・コンテンツの品質検証は、アクセシビリティに基づく検証が適切に実施される手法となっているか。 ・コンテンツの移行計画についての確認、コンテンツの検証の手法は知見やノウハウに基づくものとなっているか。	5・4・3・2・1	2	10
		仕様書 5(10) JIS X 8341-3に基づく試験	JIS X 8341-3に基づく試験方法は適切か。	5・4・3・2・1	1	5
追加提案		実施項目についての追加提案があり、札幌市にとって有意義な内容か	5・4・3・2・1	2	10	
合計					200	